

## 第 2 回 岩見沢市総合計画策定市民会議 議事録（要旨）

### ● 日時、出席者等

日時	平成 29 年 9 月 21 日（木）14 時 00 分～16 時 16 分
会場	岩見沢市役所 3 階 第 1・2 会議室
出席委員等	委員 10 人
傍聴者	1 人
事務局	6 人

### ● 議事録（要旨）

会 議 次 第	協 議 内 容
<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 報告事項 序論・基本構想（原案）について</p>	<p>○事務局から、資料に基づき、新しい総合計画の序論・基本構想（原案）について、説明を行いました。</p> <p>■序論（原案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・序論では、総合計画の趣旨、位置づけ、構成、計画期間及び策定の背景を整理しています。</li> <li>・総合計画は、基本構想と基本計画で構成されます。</li> <li>・基本構想は、まちづくりの指針となる長期的ビジョンであり、本市が目指す将来都市像、その実現に向けた基本目標と施策の大綱を定めています。</li> <li>・基本構想で定めた将来都市像や基本目標の実現のため、基本計画として、より細かな取り組み方針を定めます。</li> <li>・計画期間は、平成 30 年度から平成 39 年度までの 10 年間とすることを考えています。</li> <li>・基本計画は、計画期間の 5 年目に検証の上、必要に応じて見直すことも検討しています。</li> <li>・毎年度、行政評価という枠組みの中で、その進捗のチェックを行います。</li> <li>・計画策定の背景では、時代の潮流として 7 点を、まちづくりの主要な課題として 5 点をまとめています。</li> <li>・「市民の意識について」では、現在のところ、市民意</li> </ul>

<p>4 協議事項</p> <p>序論・基本構想（原案）について</p>	<p>識調査、市民ワークショップなど平成 28 年度の取組みを記載していますが、今後、グループインタビューなど平成 29 年度の取組みも記載する予定です。</p> <p>■基本構想（原案）第 1 章について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりの基本的視点」は、総合計画を推進するに当たって重視する基本の考え方、計画全体にわたって共通する考え方を 3 つの視点として整理しました。</li> <li>・「将来都市像」は、現在検討中ですので空欄としています。</li> <li>・「将来都市像」は、委員のご意見を踏まえ、事務局による案を提示する予定です。</li> <li>・「将来人口」では、岩見沢市人口ビジョン（平成 28 年 1 月策定）と整合を図り、2027 年度（目標年度）で 76,124 人を将来人口として推計しています。</li> <li>・「土地利用」では、人口減少を前提とし、現在の状況を大切にしながら快適で魅力ある都市環境を整備するという形で、土地利用の方針を定めています。</li> </ul> <p>■基本構想（原案）第 2 章について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「施策の大綱」として、基本目標及び基本施策を体系立てています。</li> <li>・基本目標は 1 から 6 まであります。</li> <li>・基本施策は計 32 項目あります。</li> </ul> <p>■その他について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回会議で、基本施策ごとに 1 枚ずつ、計 32 枚の「基本施策シート」を配付する予定です。これは、基本計画そのものではなく、基本計画を作るネタとして使用します。</li> <li>・本日のご意見を踏まえて、広報 11 月号に基本構想の市民意見募集（パブリックコメント）について掲載する予定です。</li> </ul> <p>委員から次のような、ご質問・ご意見がありました。</p> <p><u>序論（原案）について</u></p> <p>（委員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価値観やライフスタイルの多様化（序論・時代の潮流（6））とありますが、「価値観」と「ライフスタイル」</li> </ul>
--------------------------------------	---

という語句を具体的な形で表記してはいかがでしょうか。

(事務局)

- ・「価値観」と「ライフスタイル」については、もう少しわかりやすい表現を考えてみたいと思います。

(議長)

- ・総合計画の資料編という形で「用語解説」を考えているようです。

(委員)

- ・地方分権の進展と行政改革の推進（序論・時代の潮流(7)）とありますが、私たちがこれまでの行政を変えるために市民会議として集まっているのは「岩見沢市まちづくり基本条例」が施行されたからだと考えます。この条例はいつから施行されているのでしょうか。

(事務局)

- ・「岩見沢市まちづくり基本条例」は、平成27年4月1日に施行されました。
- ・「岩見沢市まちづくり基本条例」は、総合計画策定市民会議と似た形で、市民にご議論いただき、練り上げて策定されました。

(委員)

- ・地方分権の進展（序論・時代の潮流(7)）とありますが、現在の国と地方自治体の様子を見ていると、進展は難しいのではないのでしょうか。

#### 序論（原案）まちづくりの主要な課題

(委員)

- ・まちづくりの主要な課題（序論）に、「地域産業の振興」は入るのか入らないのか、事務局の考え方を教えてください。

(事務局)

- ・地域産業の振興については10年前、20年前からずっと引き続き課題として続いているというような認識があり、今回「まちづくりの主要な課題」として挙げさせていただいた5つの課題は、時代が変わって厳し

くなってきた課題を取り上げさせていただきました。

(委員)

- ・人口減少・少子高齢化への対応と地方創生（序論・まちづくりの主要な課題(1)）に「総合戦略」の重点施策3として「女性と子育てに日本で一番快適なまち」が記載されていますが、子育ては女性だけではなく、地域で支えていくべきと考えます。

#### **基本構想（原案）土地利用**

(委員)

- ・土地利用（基本構想 第1章4）において「都市地域」、「農業地域」、「森林地域」の区分はどのようになっているのでしょうか。

(事務局)

- ・確認し、可能なものを配付します。

#### **基本構想（原案）基本目標と施策の大綱**

(委員)

- ・基本目標が1から6までありますが、これらの順番に優先順位みたいなものはないという理解でよろしいでしょうか。

(事務局)

- ・お見込みのとおり。
- ・優先順位はありませんが、ランダムに並べた訳ではなく、市民意識調査の「理想とする将来のまちの姿」で上位にあった「防災」「健康」を前に並べたり、行政に関するものを最後に置いたり、というように並べました。

(委員)

- ・基本目標1は防災・防犯等に関する目標ですが、防災・防犯等において大切なのは建物のようなインフラではなく、人と人がどう支え合うかという点だと考えます。

(委員)

- ・基本目標 1 に掲げられた「消防・救急体制」について、行政がきちんとしなければならないと考えます。

(委員)

- ・市は、若い人の勤め先となる企業を誘致されているのでしょうか。

(事務局)

- ・市では、新しい企業をつくること、市外から魅力的な企業を誘致すること、また、これらを通じて雇用拡大することは従来から取り組んでおり、総合計画においても重要な課題と認識しています。

(委員)

- ・基本目標 5 にインフラの維持管理が含まれるようですが、公共施設の更新・統廃合等との関係性はどうかお考えでしょうか。

(事務局)

- ・基本施策 6-2 「持続可能な行財政基盤の確立」における「公共施設の適正配置」として議論していくことになります。

(委員)

- ・高齢者や子育て中の方が乗ることができる、市内をぐるっと循環するバスがあるといいと考えます。

#### **その他ご意見**

(委員)

- ・人口減少・少子高齢化・税収の減少への対策が大きな課題になるのではないのでしょうか。
- ・基本計画など細かい取組方針が決まっていく中で、どのようにして市民が市政へ参加していただくことができるかということを考えていくのが大切ではないのでしょうか。
- ・岩見沢は本当にいい街なのだということを市民が触れて感じて、感動して、それをまた子どもたちや市外の人たちに伝えることが、岩見沢の未来を築く一つの働きではないのでしょうか。

<p>5 その他</p>          <p>6 閉会</p>	<p>○事務局から、次回の開催日時・場所を提案</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・次回は10月下旬の開催を予定</li><li>・現在のところ、詳細な日時・場所は未定</li><li>・決まり次第、ご案内します</li></ul>
---	---